



麻酔科 尾本 朋美先生異動のごあいさつ

4年間、お世話になりました。それまでに研修に来ていた時期も含めると実は10年ちょっとです。皆様、どうもありがとうございます。

三重病院では主に子どもたちの麻酔を担当させていただきました。

術前外来では、親御さんたちに麻酔の一般的な説明や合併症、リスクなどをお話させていただきました。6年ほど前にこちらで自分の子が手術を受けたことがあり、母親の気持ちが少しは分かるつもりでいました。

いかに術前の患者さんやご家族の不安を少なくし、周術期を安全に過ごしていただくかを頑張ってきたつもりです。が、術後に泣いて病棟に帰るお子さんもみえて、まだまだ課題が残りました。一方で、何度か手術を受けるお子さんが成長しているのを見るのは楽しみでもありました。

これまで務めてきた中で、最もアットホームな病院でした。楽しく仕事ができたと考えております。

麻酔科大井先生をはじめ、外科系の先生方、小児科、内科の先生方、スタッフの皆様、大変お世話になりました。

(麻酔科 尾本 朋美)



5病棟の生活のひとコマ 11

5病棟(重症心身障害児(者)病棟)の冬は、アツイ?! 3月14日の誕生日会では、ボランティアサークル「すこやかソーシャルダンス」の皆さんにダンスとハーモニカ演奏による歌を披露頂きました。アツイ歌声とダンスに患者さんたちは身体全体を使って「嬉しい」「楽しい」を表現したり、歌ったり、リズムを取ったりして汗だく?! です。

4月はボランティアサークル「アンダンテ」の皆さんがハーモニカ演奏をして下さいます。ハーモニカの音色が今から楽しみです♪ 2016年度の5病棟(重症心身障害児(者)病棟)もアツイこと間違いなし!?

(児童指導員 丸澤 由美子)



**丸澤さん
ありがとう**

3月いっぱい丸澤さんが鈴鹿病院へ異動になりました。今まで、“やまばとギャラリー”“5病棟のひとコマ”を担当していただいていたので、いつも心のこもったお便りと、写真を本当にありがとうございました。(編集長)

**やまばとギャラリー
information
個展 情報コーナー**

3月は「あかりをつけましょ ぼんぼりに〜♪」ということで、ギャラリーも“おひなさま”でしたが、皆さん見て頂けたでしょうか?

さて、4月は「春」がテーマです。やまばとギャラリーには、たくさんのたんぽぽやつくしが咲きそろいました。まだまだ外は冷たい風が吹いていますが、やまばとギャラリーは、ポカポカ陽気です。ぜひ、春を感じにお立ち寄りください。

今年度も5病棟(重症心身障害児(者)病棟)の芸術家たちは絶好調!! 皆さんの期待?!を裏切りません。是非、三重病院に来られた際は、ギャラリーにも足を延ばして下さい。とっても楽しい気持ちになること間違いなし!!ですよ♪

(児童指導員 丸澤 由美子)

